

かみまち

# ㊦ 社協だより

第43号

2012年9月



～ 住みよいまちづくりを目指して ～

加美町のバリアフリーを調査

夏・福祉体験ワークキャンプ（関連記事は2ページに掲載）



編集と発行

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

加美郡加美町字町裏320 電話 (0229)63-2547 URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/288/>



# 夏・福祉体験ワークキャンプ

7月26日から1泊2日の日程で、町内の中学生を対象とした、『夏・福祉体験ワークキャンプ』を、小野田福祉センターを主会場に開催しました。これは、ボランティア体験学習を通じ、福祉に対する理解を深め、地域活動を行う青少年の育成を図ることを目的に、社会福祉協議会で毎年行っているものです。今回は町内3つの中学校から、17名の中学生が参加しました。

## 平成24年度 体験学習メニュー

【1日目】◎キャップハンディ学習  
・車イス、白杖歩行体験  
・点字の読み書き体験  
◎福祉マップづくり

【2日目】◎施設ボランティア体験  
(通所介護事業所)  
(障害者自立支援施設)



▲講師の伊藤良悟さん  
(大崎市松山在住・加美町下野目出身)

1日目はキャップハンディ体験として、車イス体験や視覚障害体験を行いました。視覚障害体験では、伊藤良悟さん(大崎市松山在住、加美町下野目出身)を講師にお招きし、白杖歩行や点字の読み書きを体験しました。

その後、小野田福祉センター周辺を車イスや白杖歩行で班ごとに実際に歩きながら、障害のある方々に配慮されているところや、逆に利用しにくいところなどを探し、班ごとに福祉マップを作りました。



車イスで段差を  
超えるのは、  
男子の力でも  
ちょっと大変！



目が見えないときは、  
白杖とガイドヘルパーさんが  
頼りです。



福祉センター周辺の  
バリアフリーポイントを  
実際に歩いて調査中です！



完成した福祉マップを  
みんなで発表します。

2日目は  
デイサービスなどの施設で  
ボランティア活動を  
行いました。

クローバーハウスでは  
利用者さんから作業を教わり、  
一緒に作業しました。  
とっても明るく元気な  
利用者の皆さんにびっくり！



2日目は施設でのボランティア体験として、班ごとにデイサービスや障害者施設に分かれて活動しました。各施設で利用者の皆さんと直接ふれあい、楽しい時間を過ごしました。

その後、小野田福祉センターに戻り、1日目に作った福祉マップを班ごとに発表しました。

参加した生徒の皆さんは、自分たちの生活のすぐ近くにも、障害のある方に使いやすく工夫されている点がたくさんあることに改めて気づいたようでした。



▲最後に記念撮影！楽しい2日間でした♪

## 参加者の感想の一部を紹介します

- ★高齢者とふれあえるだけで絆が深まると思った。(中新田中学校2年生)
- ★障害のある人の気持ちを考え、気づかう大切さを感じた。将来、福祉の仕事に就けたらいいなあと思いました。(中新田中学校3年生)
- ★全盲の人と交流し、私も体験をしてみて「目が見えない」ことがどういうことが実感しました。将来は、もっと障害のある人に優しい世の中をつくっていきたいです。(中新田中学校3年生)
- ★将来は相手のため、社会のために働ける福祉関係の仕事をしたと思います。(小野田中学校2年生)
- ★身近な施設のいたるところにバリアフリーになっている部分があることに気付いた。障害者への偏見がなくなり、イメージがとても変わった。(小野田中学校2年生)
- ★福祉の仕事は相手の気持ちを考えて、その人の目線にたってみないといけないんだなと感じました。(小野田中学校2年生)
- ★将来の夢は介護士なので、この体験を自分の将来の夢にいかしていきたいです。(宮崎中学校2年生)
- ★誰かを助けるためには、ただその場にいるだけでなく、言葉をかけたりして心をつなげる必要があるとわかりました。人との関わりは人をつくる。(宮崎中学校3年生)



# 小野田西部デイサービスセンター 夏まつり 暑さに負けず!熱気ムンムン!!

8月1日、常日頃、デイサービスを利用されている方とご家族、西小野田地区、鹿原地区の皆さんを交え、小野田西部デイサービスセンター夏まつりが開催されました。

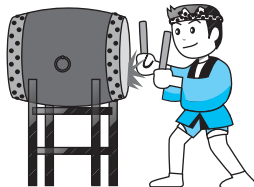


オープニングの鹿原小学校児童による太鼓演奏、一輪車演技に利用者から拍手喝采。

また、日頃から練習をしている、デイサービス利用者の皆さんによるズンドコ体操、ボランティアの方々による輪踊りやフラダンスが披露されました。

当日は厳しい暑さの中、かき氷コーナーには長蛇の列。出店コーナーにも多くの人が足を運びました。

今後も地域に根差したデイサービスとして頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



## ボランティアありがとうございます

7月21日、3地区デイサービスの利用者を対象とした慰問演奏会が、宮崎福祉センターで開催されました。

ミュージック'74（代表 伊藤利夫さん）総勢16名の皆さんにより、懐メロ、時代劇の主題歌など12曲が披露されました。懐かしい曲を聴きながら、若かりし頃を思い出し、涙を流す方もおりました。

最後にはアンコールも飛び出し、楽しい演奏会となりました。

ミュージック'74の皆さん、またお待ちしております。



# ＊地域で活躍するボランティアグループの活動を紹介します＊

## フットケアサークル 癒しの手

私たちのグループはNPO法人日本リラクゼーションフットケア協会のフットケアセラピストという資格を取得した人たちが自分の技術を活かし、地域の皆さんのお役に立つことをしたいとの思いから、平成21年11月にフットケアサークル『癒しの手』を立ち上げました。

毎月1回、地域の介護施設に伺って、利用者のみなさんにフットケア（足裏のツボを刺激しながら、膝裏のリンパ節に向かって老廃物を流すリンパマッサージ）を行っております。現在、会員は20代から50代の7名で活動しています。



利用者の方々は、普段、あまり身体を動かす機会が少なく、イスやベッドの上で同じ姿勢のままであることが多いので、リンパ液が足先に滞ってしまい、足がむくんでいる方が多く、1回の施術でもリンパの流れがよくなると、「おかげさまで、足が軽くなりました。楽になりました」と言われることが多く、感謝の言葉をいただくたびに、私たちもとても嬉しく、やりがいを感じております。

また、毎年10月に行われる、加美町の福祉まつりでは、来場者の方にハンドケア（手のリンパマッサージ）の体験をしていただいております。

私たちの活動に興味のある方、また、フットケアに来てほしい施設の方は、是非ご連絡ください。  
(フットケアサークル癒しの手代表：千葉育子)

## 地域福祉活動計画策定情報

### Part.1

地域福祉活動計画とは、社会福祉協議会が呼びかけて、地域住民、当事者集団、ボランティア、NPO法人等が相互協力して策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。加美町社会福祉協議会では、計画の基礎資料として、平成22年度に地域福祉に関する意識調査（一般市民アンケート）を実施していましたが、昨年の東日本大震災への対応で、計画策定が一時ストップしていました。8月8日に20名で構成される第1回策定委員会が開催され、計画策定に向けていよいよ動き出しました。急速な少子・高齢社会への移行、家族や社会関係の変化、一層進む過疎化の進展などは深刻な生活課題を生み、その解決のためには、住民参加による地域福祉の推進がますます重要となってきます。策定委員会は、来年2月の答申に向け、月1回のペースで開催されることになっております。



## 生活相談所開設

日常生活で心配ごと、困りごとはありませんか？お気軽にご相談ください。

★時間：午前10時～午後3時

★場所：中新田福祉センター分室2F相談室

開設日	相談員	
9月20日	檜野 登	伊藤 良博
10月18日	大崎 吉男	今野 攻
11月15日	庄司 定雄	佐々木誠喜

上記の他にも随時相談を受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

## パートタイマー職員募集！

社協の障害者施設で働くスタッフを下記のとおり募集します！

### ◎勤務地

①やくらいアットハウス 1名

(加美町障害者自立支援施設)

②あおぞら 1名

(中新田地域活動支援センター)

### ◎職種

生活支援員及び支援員

### ◎賃金

時給800～950円(所持資格による)

### ◎資格

普通自動車免許

ホームヘルパー2級等(介護資格なしでも可)

年齢60歳未満の方

### ◎勤務日及び勤務時間

月～金曜日、週1～2日程度

1日あたり4時間～7時間45分

(週20時間以内)

就職を希望される方は、履歴書等を持参の上、加美町社会福祉協議会本部へお申込みください。

【お問合せ】加美町社会福祉協議会本部

TEL 63-2547

## 温かい善意ありがとうございます

(平成24年6月30日～平成24年7月31日)

★佐藤 丈夫 様(根岸) 50,000円

★石川豊店 様(上小路二) 30,000円

★佐藤 剛 様(下小路二) 100,000円

※宮崎デイサービスセンターへ指定寄付金

★佐藤 剛 様(下小路二) 100,000円

※加美町社協ヘルパーステーションへ指定寄付金

★猪股 和志 様(上町) 50,000円

★匿名 様 5,000円

## 第2回加美町社会福祉大会

三町合併10年目の年にあたり、地域福祉活動を一層推進するため、第2回加美町社会福祉大会を開催いたします。

どなたでも自由に参加できますので、みなさまぜひお越しください。

日時：平成24年10月7日(日) 午後1時

場所：やくらい文化センター

◆記念式典(福祉功労者への表彰等)

◆福祉作文・ポスター・標語

コンクール表彰と入選作文朗読

◆記念講演

『なじょにがしねぐねエ 地域の絆』

～地域福祉は人と人とのつながりから～

講師：(有)プランニング開

代表取締役 新田 新一郎 氏

(加美町中新田出身)

「なじょにがしねぐねエ」とは、なんとかしなければならないということ。

近年叫ばれる家族や地域の希薄化の問題。少子高齢化がもたらす様々な問題は、今、地域にとって大きな脅威になっています。地域での支えあい、人と人とのつながりを考えていきましょう。

## 親と子のつどい 参加者募集

町内の母子父子家庭の親と子を対象に日帰り旅行を開催します。

日時：平成24年11月4日(日)

午前9時～午後5時

場所：岩手県紫波町「ラ・フランス温泉館」

(温泉&温水プール)

対象：母子父子家庭の親と子

(5歳から中学生まで)

申込：10月25日(木)までに

社会福祉協議会本部または

各福祉サービスセンターへ

お申し込みください

連絡：本部・中新田福祉サービスセンター

TEL 63-2547

小野田福祉サービスセンター

TEL 67-7177

宮崎福祉サービスセンター

TEL 68-2105



## ご協力ありがとうございます

### 物品寄付

★伊藤 則子 様(中新田城内) …紙細工

★嶋津 富郎 様(塩竈市) ……MDラジカセ